

協働

第4回統括VCミーティングの様子

11月5日(火)教育センターパソコンルームにて第4回統括VCミーティングを開催いたしました。学校支援センター宮島GVCから、①各地区ミーティングの取り組みについて「協働9号」を資料として紹介しました。②令和6年度学校教育協働活動推進フォーラム/コミュニティ・スクール推進フォーラムについて紹介しました。日時は、令和6年11月22日(金)午後1時15分から4時30分、会場は、都庁第一本庁舎5階大会議室です。参加対象者は、学校関係者(管理職・教職員)、教育委員会職員、学校運営協議会委員、統括コーディネーター、地域コーディネーターです。町田から推進委員として、宮島GVC、井上統括VC、山口統括VCが参加します。③令和6年度町田市教育支援ボランティア感謝状贈呈式の報告を「協働10号」を資料として紹介しました。④ゲストとしてお招きしました町田地域活動サポートオフィスの事務局長喜田亮子様から、「町カフェ2024」開催について、「第18回町田市民協働フェスティバル」、「まちカフェ・協働ガイドブック」を資料として、取り組みと活用の仕方についてお話をいただきました。⑤「まちだやさしい日本語の会」荒明美奈子様から、やさしい日本語についての説明(外国人や高齢者など誰にでも伝わりやすいように簡単にした日本語です。)と、小中学校で母国語を日本語としない児童・生徒及び保護者への支援について説明がありました(町カフェに参加)。



確認事項として以下の2点がありました。①第2回中学校VCM、12月10日(火)午前10時から12時まで、市庁舎2階「地域協働ルーム」で開催する旨を報告しました。②第2回地区ミーティングの日程調整について報告しました。天利GVCから、「2024年度町田市中生フォーラム」の実施について報告しました。今回のテーマは「各学校で取り組んでいる校内ルールの見直し」についてでした。市内20校の生徒が参加し、校内の取り組み状況や他校の取り組み状況を共有するとともに、取り組み方について相互に学び合いを行いました。黒部GVCから、今後のクロームブックの研修について紹介がありました。基礎的な内容から、地区内の連絡・情報共有の工夫等について、活用例を出し合い、学び合える機会を作っていきましょう。連絡をいただき、日程調整を図る等の連絡がありました。

【各地区の情報交換】

○第1地区（中島 VC）：多摩地区青少年委員会の報告の中で、青少年委員として「何ができるか」について話し合いがあったが、話された内容を町田でみると、子どもセンター・町カフェ・VCの活動が当てはまることを確認でき、町田の取り組み方を再確認できました。

○第2地区（山口 VC）：地区内で、クロームブック活用により紙ベースをなくしていきたいという意見があり、クロームブック研修を設定しました。2年生の町探検では、訪問職場の提案で職業体験を実施しました。読書週間の取組みでは、本の表題をしりとりでつなげ、様々な本の発見をしました。学校より子ども食堂へ VC の参加依頼があり参加しました。

○第3地区（黒木 VC）：クロームブック活用の推進報告活動を通し、地区内でクロームブックを開く習慣を確認しました。また、街角ギャラリーへの参加の取組をしました。

○第4地区（植野 VC）：木曽地区協議会より学校への支援の呼びかけが積極的にあり、支援の内容については子供たちに呼びかけ、子供たちの意見を聞くことから進めています。

○第5地区（関根 VC）：中学校PTA活動の中で、個人の意見や見解をPTA会長・管理職に連絡・確認することもなく、学校PTAの総意としてP連会長に連絡していることが一部の学校でみられた報告がありました。

○第6地区（功刀 VC）：2年生の町探検で高齢者介護施設に受け入れをしていただいたが、インタビューの時に「高齢者」の言葉を理解できていない児童に対して丁寧に対応していただきました。オータムスクールは、PTAが総がかりで取り組む学校行事の一つであり、副校長先生との連携がよく取れました。学校便りにVCの紹介があり感激しました。

○第7地区（相澤 VC）：町田薬師池公園四季彩の杜×町田市立藤野台小学校6年生の総合的な学習の時間でのコラボがあり、薬師池公園を「観光名所」にするために、イベントの企画に参加したり、観光PRポスターを作成したりしました。毎年同じ時期の学習支援Vの方が、学校の依頼前から準備を進めていただいている方もいらっしゃいます。VCとしてそのような学習支援Vとの繋ぎを大切にしていきたいと思っています。

○第8地区（吉川 VC）：連絡手段の一つとして、VCでラインを活用（個人情報に配慮して）している状況があります。・クロームブック研修実施に向けての調整を現在しています。

また、教室に入れない生徒を対象にしたOORoomの活用について、学習支援の方と学校の考え方に違いが生じて、学習支援のかたの悩みをVCが聞く状態の学校があります。

○第9地区（沖 VC）：統合が進められている南成瀬小学校と南第二小学校の児童の交流会が総合アリーナで行われ、校章と校歌の発表もあり、校歌の作成者の方から「子ども政策委員会」の子どものイメージを生かしてみんなで作った等の意見が出されました。今後も、統合する2校のVC交流会を行い学び（共有化）を進めてゆきたい。

○第10地区（井上 VC）：鶴間公園で行われた「つるまパーク大作戦」への参加、「イルミネーション 12/7」の準備を子供たちが進めている報告がありました。

*前号で、感謝状贈呈式当日、柿の本文庫代表でご挨拶をいただいたのは、鈴木真佐世様の誤りでした。お詫び申し上げます。